

2023年(令和5年) 9月 13日(水) 第8回例会(通算2990回)

2023-24年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「奉仕の輪をひろげよう」

会長：前原 博一 副会長：宮城 早人 幹事：今西 敦之

直前会長：大浜 勇人 副幹事：新里 裕樹 会場監督(SAA)委員長：新川 正人



世界に希望を生み出そう

2023-24年度RI会長テーマ

RI会長：ゴードンR.マッキナリー

栃木一夫ガバナー 地区基本方針

「持続可能な元気なクラブを実現しよう」

地区の合言葉

「ロータリアンの心に火をつけよう」

” Get the joy of Rotary”

今月のロータリーレート 1\$¥146

八重山の民謡

◎^{ユガフ}世界報 節(三下)

※三下げ調の曲奏は、八重山古典民謡中には「世界報節」一曲である。「サーサー節」とも称されている、五穀豊穡の歌で新城島の全体を誉め称えた歌である。この歌は、1837年「慶田城用舛」が新城与人役時代に作詞・作曲されたと言われている。後に彼は、繁昌節・とうまた節等も、作詞・作曲している。

(作詞・作曲 慶田城用舛)(八重山民謡誌より)

※サーサーを入れて 歌い出す

● ^{ムカスイ}昔 ^バからとうゆむ ^{ハナリスイマ}我が新城 島や
(昔から評判の高い、我が新城島は)

^{タカニク}高弥久ばくさでいすり ^{ユガフムカ}世界報迎てい
(高弥久と言う岡を後にして、五穀豊穡を迎えて)

※ウリ シタリガヤウ ンザ シトウ テン トウン テン(以下同じ)

● ^{トゥンドウシ}年 ^{ムズク}々 ^{ミヌ}ぬ物作いや ^{ディキ}実り出来でむぬ
(毎年の耕作物、稔り豊かに出来ているから)

^{スンジャナシ}首里加那志貢物 ^{ウハツイア}・御初 上ぎら
(首里王への貢物は、御初の米から差し上げよう)

● ^{ヤグトウクラグラ}家 毎 ^{ツイ}庫々に ^{アマ}積ん余す穀や
(各家毎の倉々には、積み余る程の穀物が)

^{サキミスイ}酒神酒に ^{ツイク}造てい ^{ユフ}・祝い遊ば ^{アス}
(酒やお神酒醸造して、祝いで遊びましょう)

9月のプログラム

9/13(水) 会員卓話

9/20(水) 休会

9/26(火) 夜間例会

例会日 水曜日 12:30~13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980) 83-3311
TEL/FAX (0980) 83-2917
E-mail ishirotaary@ninus.ocn.ne.jp

- ◇総会員数: 56名 (名誉会員2名・出席免除会員2名)
- ◇出席義務会員数: 52名
- ◇出席人数: 33名 欠席人数: 19名 出席率: 63.46%
- ◀司会進行: 玉城一吉▶
- ◇ロータリーソング: 君が代 奉仕の理想
- ◇ソングリーダー: 大田次男
- ◇ゲスト: 田中秀典様 (合同会社縄文企画 代表)
- ◇ピジター: 神谷真太郎様 (静岡 RC)・石光 (令夫人)
- ◇メークアップ: 櫻井浩一 宮良幸男 吉田貴紀 垣本徳一 宮良榮子 上原晃子 黒島勝 新川正人 大城文博 森田安高 佐久本達 木下省三

【第3回理事会報告】

- ◆ガバナー公式訪問・クラブ協議会について: 承認
- ◆行動計画推進用アンケートについて: 承認
- ◆竹富小中学校「指田文庫」図書券寄贈について: 2024年4月~6月の期間に贈呈することとした。
- 【確認・報告事項】◆3000回記念例会・IM大会事務局派遣

◆ 会長挨拶 ◆
前原 博 一



皆さん、こんにちは。沢山の会員が例会に来て頂けるかという期待を込めて、2ヶ月間、会長挨拶をしっかりとしてきました。これからは残りの10ヵ月、同じく同じ力でやっていきますけれども、私の会長挨拶の内容に考えがあって、ロータリーで言う「五つのテスト」を重要視して内容を決めます。まず一つ目「真実かどうか」、二つ目「面白い内容かどうか」、三つ目「為になるかどうか」、四つ目「ロータリーの内容も入っているかどうか」、五つ目「次回の会長挨拶も期待してもらえるような内容かどうか」この「五つのテスト」を重要して内容を決めていきます。今日は、入会式と卓話が控えていますので、会長挨拶を極力短めにという指示がありましたので、これで終わりたいと思います。これから、会長挨拶の話について、同じく力を入れてお話していきますが、時には怠けることもあるかも知れません。怠けた時の目安として、私が会長挨拶で突然、税金の話をし始めたら、会長挨拶を怠けたと思って構いませんので、その時は大きな心で迎えていただけたら思っております。

それでは本日も、「奉仕の輪を広げていきましょう」

◆ 幹事報告・報告・今西 敦之 ◆

本日の幹事報告は3点です。①IM大会について、今年度のIM大会は11月21日(火)13:30登録開始、14:00~17:20本会議、18:00~20:00懇親会となっております、ラグナガーデンホテルにて開催されます。ご参加の方は、9月28日(木)までに事務局へご連絡をお願い致します。②かりゆしウェアにつて、以前に石垣 RC のユニフォームとして、ミンサーウェアを作成いたしました。新入会員も増えましたので、ご購入されたい方は事務局までお願いいたします。③ポリオ根絶チャリティーディナーパーティーのご案内が届いております。日時は、10月24日(火)18:00~20:30、帝国ホテル「光の間」にて開催されます。登録料は一人3万円です。ご参加の方は事務局までお申し出ください。

・竹富小中学校の「指田文庫」の図書券寄贈につきましては、来年の4月~6月の間で調整して決まり次第ご報告させていただきます。また、ニコニコの領収書も発行することにいたしましたので、ニコニコされた方はSAAから領収証をもらってください。本日も、宜しくお願い致します。

☆ 新入会員: 西表 晋作 氏 ☆

会社名: 株式会社由布島 役職: 代表取締役社長
職業分類: 観光事業 生年月日: 1976年11月25日

通常は西表島に住んでおりますが、極力6割の出席を目標に頑張っていきたいと思っております。これまで青年会議所の方でいろいろ育ててもらって、それから7年経ちました。そろそろいろんな活動もしないといけないかなと思っていたところに、今回ロータリークラブさんに入会させていただきました。青年会議所でもそうでしたが、ロータリークラブさんに入ることで、いろんな方に会えるというのは凄く良いなと思っております。今日も静岡ロータリークラブの方からも来ていて、これも何かの縁ですので、引継ぎ皆さんといろんな活動が出来たらと思っております。頑張っていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

◆ ゲスト卓話: 田中 秀典 氏 ◆
(合同会社縄文企画 代表)

テーマ: 石垣島を世界で最も幸せなアップサイクルアイランドへ
本日は、大変貴重な卓話の時間をいただきまして、誠にありがとうございます。そして、今日この場にお声がけをして頂きました、NTTの大田様、本当にありがとうございます。こうした場所でお話する機会というのが少なく緊張しておりますので、なかなか伝わりにくいこともあるかと思っておりますけれども、精一杯お話させて頂きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

まず、最初に質問をさせて頂きたいと思っております。皆さん、石垣島に漂着する海洋ゴミは年間どのくらいの量があると思っておりますか? 実際には、令和3年52t、令和2年50t、令和元年45t、石垣市環境課に伺った年間の海洋ゴミの量になります。微増でどんどん増えてきています。これは、石垣市環境課さんが把握しているのみにあります。ちょっと広げて、沖縄県のデータを持ってきました。八重山諸島全体で、年間なんと508t、これだけのゴミが漂着し続けているという現状がございます。この508tなんです、365日で単純に計算すると1日だいたい1.400kgぐらいで、私の体重が60kgなので、毎日、私が23人ずつゴミの格好をして乗って来るというそんな事が現実としてあります。もう一つ質問です。私たちが拾った海洋ゴミはどうなっているか? 実際は全て石垣島の山の中に埋め立て処理されているのが現状です。八重山のお話でしたが、離島は世界の縮図でして、世界全体だとどれくらいあるか? 1億5000万tの量のゴミが海には流れていると言われております。NHKさんのデータをお借りしていますが、ジャンボジェット機が年間、5万機ずつ海の中に落ちております。これを1日に換算すると、136機ずつ海の中に流れ出ている計算だそうです。スカイツリーですと222基、1.6日毎に海の中に流れ出ているという計算で、このような話は皆さんどこかで耳にしたことがある方もいらっしゃると思っておりますし、こうやって流れ出たしまったゴミによって生態系にも影響が出始めていまして、マイクロプラスチックの問題も我々人間も日々暮らしの中で取り続けてしまっていると言われております。

ここで簡単に自己紹介をさせていただきます。愛知県豊田市出身です。

大学で上京し東京IT企業に就職、石垣島にはモズクとの出会いで石垣島に移住して来ました。移住して5年目です。

令和元年の4月に移住させてもらいましたが、今はゴミを拾うことを中心に、この海洋ゴミを一人でも多くの人たちに伝えていけたらという事で活動しています。レジ袋が有料化した令和2年7月1日から毎日ビーチに行き行ってゴミ拾いをしています。今朝も、ある企業の方とご一緒させてもらって、サンライズの時間にビーチでゴミを拾ってこちらに向かわせてもらいました。もともとはもずくの仕事をしていたので、4シーズン漁師としてやらせてもらいました。もずくに心底ほれ込みまして、もずくを使って何か石垣島でもっと沢山の人ももずくの魅力を知ってもらいたいという事で、もずく食堂という飲食店を準備をするために、こちらに移住して来て準備をしていたんですが、自分が移住した年にもずくが大不作になり、毎年200tとか300t採る水産会社さんにお世話になっていましたが、その時は0tになってしまって売るのがないということになりました。その時にもずくの不作の原因というのが、海水温が下がりきらなかったことが原因じゃないかというふうに皆さん口を揃えて仰っていて、その時に環境問題というのが自分事化して、いろいろ調べ始めました。ある書籍に書かれたメッセージがありました。このままの生活水準で地球資源を使い続けたら2030年には地球が2つ必要になるというメッセージがあって、あなたはいつアクションを起こしますか？というのが下に書かれていましたが、それが自分に問われているような感覚になり、まずは出来ることからやってみようということで、ビーチに行っのゴミ拾いを始めたという経緯がございます。

ビーチクリーンとして始めたんですが、私の実家は岐阜県にありますけれども、岐阜県に行くとき海がないので、ビーチに行けない、じゃ川や公園に行って拾ったりとかさせてもらっていたんですが、海のゴミ8割が町からゴミが出ますよ、と言われていたので、どこで拾ってもビーチクリーンだよねと言いついて聞かせて拾っていましたが、何か違和感を抱えながら拾い続けていました。ある時に、これはもう何処で拾っても地球のゴミ拾いだよねというふうに思いついて、アースクリーンという形で発信を始めたなら、その言葉良いねと皆さんにも一部使ってもらって頂いたりしております。

拾い始めてすぐに起業させていただいて、縄文企画という会社を建ててこの海洋ゴミのことを一人でも多くの方に伝える活動をしています。やっている事は大きく4つあります。

ツアー、イベントの企画・開催、アップサイクル事業、皆さんに手に取って頂いたのは、石垣島のビーチで拾ったペットボトルのキャップが原料ですが、こちらを綺麗に洗浄して粉碎して細かくすると綺麗になりますので、それを熱を入れて溶かして型に流し込むという形で作らせてもらっています。もう一つには、石垣市の公営塾、高校生たちが社会問題に取り組むプロジェクトがありますが、そちらのサポートもさせてもらっております。

ツアーでは、日本旅行さんと豊島さんという繊維の商社がありますが、サステナブルツーリズム、教育旅行の構築、学生さんの受け入れも多くやらせて貰っています。イベントの企画もしていますが、15人ほどでたった30分で10,000本拾うイベントも行い、足の踏み場もないくらいの漂着ゴミがあって、この日はペットボトルのみを拾いSNSにUPしたらもの凄い反響がありました。

もし、もう一度こういうイベントをやるんだしたら私も参加したいという声が多くだったので、その2ヶ月後にもう1回、同じビーチで開催し、その時にも10,000本拾えました。このイベントの3ヶ月前に県の清掃が入りまして、1回、全部綺麗になったんですが、冬の北風でこの3ヶ月間でこれだけの量(10,000本)が漂着しているという事になります。拾うなかで、こういった問題をネガティブに発信しても、皆さん毛嫌いされてしまうとか動きにくいということは何となく体感的に分かっていたので、楽しく発信していこうというふうに心掛けています。サンタクロースの格好をしてゴミ拾いをしたり、あとハロウィンでは、身につけている仮装衣装は全て海洋ゴミを使っています。2021年に多田浜という海岸では、ファッションショーも致しました。去年のハロウィンでは、もっと多くの方の目に触れるようにしたいという事で、ユウグレナモールの中をゴミ拾いをしながらパレードをしました。アップサイクル事業では、石垣市と豊島株式会社という繊維の商社さんが契約をしまして、ペットボトルが繊維に変わっていく取り組みが始まっています。八重山でも様々な企業様がユニフォームにしてくださっていて、実は全国的な飲食チェーン店のユニフォームも来年の春になるということで嬉しいニュースが届いています。

海洋ゴミから生まれた宝物。これが縄文企画の方で制作、製造しているものです。皆様のお手元にフィッシュフックが届いていると思いますが、そちらが100%海から届いたプラスチックで出来ていて、これはニュージーランド先住民マオリ族の方がお守りとして持つモチーフだそうで、幸せを釣上げます、反しがついているので、掴んだ幸せを離さないということで、私も持ち歩いています。今日のご縁もそうですけど、素晴らしいことが本当に沢山起こりますので、良かったら身につけて持ち歩いて頂いたら嬉しいです。ゴミを拾いに行くツアーだけでなく、最近拾ったゴミを使って自分で新しい物を作るってところのワークショップも始めさせて貰っていて、こちらも大変好評いただいているところです。もう一つの事業として、島の高校生たちのサポートをさせて貰っています。石垣市公営塾という塾がありまして、高校生たちが海洋ゴミの問題に取り組んでいるチームがあります。拾った漂着ゴミを使って何かできないかという事を考え、ゴミから新たな製品を作るマシーンがあるという事を知りました。ただ高校生たちは、マシーンを購入するお金がないので、クラウドファンディングをしまして、当初135万円の目標額だったんですが、たったの24時間で達成し、結果的には242万円を集めました。今日、いらっしゃるエアテクノサービスの大島社長にも、本当にお世話になりまして、マシーンを何とか完成させて、石垣島空港で販売させて頂きましたが、大変好評であつという間に売れ切れしました。そういった事もサポートさせて頂きました。

石垣島を世界で最も幸せなアップサイクルアイランドにしたいという想いを今持っておりますので、その内容をお伝えしたいと思います。今、お手元に届けたキーホルダーは、事務所の片隅の小さなところで作っています。ここで、プラスチックを砕く粉碎機と熱を掛けて流し込む機械がありますが、これですとどうしても小さな物しか出来ません。コースターやビーズとか。2030年までに「UPCYCLE LAB」大きなファクトリーのような物を作りたいと思っています。なぜアップサイクルラボなのかということですが、私が1000日以上、毎日ゴミと向き合うなかで、ゴミってなんだろうと考えました。ゴミは、見方

を変えると地球に残された大切な資源であり、宝物であると、いうふうに考えまして、いろんな国からゴミは届くんですが、そのゴミも今はたまたまゴミとして漂着していますが、ゴミになる前は、どこかの国の誰かの暮らしを豊かにしてくれた物であるということで、感謝の対象だと考えています。過去に沢山、豊かにしてくれた物を拾い集めるなかで、気が付いた事です、拾っても拾っても根本の解決にならないんですね。過去3年間拾って来ましたが、この先3年間拾った時に、どこまで何が変わるのかなというのが、焦りを持っています。この拾った物を処理することにも莫大な費用がかかっていますし、八重山にはもう一つ海洋ゴミ以外にも深刻なゴミ問題があると感じています。八重山のゴミ問題:海洋ゴミ80t(石垣島と竹富島)、行き場のない一般廃棄物ゴミは全て埋立られています。シングルユースプラスチック。観光客の方が使う使い捨てのプラスチックの問題、このゴミ問題を何とかしたい、というところで、アップサイクル・ラボで作れる物をどんどん増やしていきたいと思っていて、テーブルの中央に置かせて貰った、六角形のタイルのような物を沢山組み合わせ

いって壁にしてみたりとか、テーブルの天板みたいな者が作れるような設備を増やしまして、様々なところにゴミからできたアイテムを石垣島中に広げていきたいと思っています。それをするためには費用や仲間のこともあるんですが、大きなラボが出来ることで、ゴミ問題の軽減や、雇用創出したり、環境負荷の軽減とか様々書かせてもらいましたが、徳島県の上勝町という「ゼロ・ウェイスト」の町がありますが、そこと同じように、八重山＝アップサイクルのアイランドだということが出来ていくと、国内だけでなく世界中から、どんな取り組みをしているのか、ということで見に来てくれる、視察に来てくれるところまでやっていきたいと思っています。小さな小さなラボは作れたので、ここから次のところまで進んでいきたいと思っています。その理由の一つとして、環境意識の高い方にいち早く応えたいというところと、アップサイクルやサーキュラーとか、そういった事への市場が急成長を遂げているところで、全国でもこういった取り組みというのが凄く広がっていますので、八重山、石垣から広げていきたいと思っております。今日は、ありがとうございました。

～ 例会風景 ～



入会おめでとうございます。



東京上野 RC の例会に参加して参りました。



田中 秀典 様
卓話ありがとうございました。



静岡 RC 神谷様 バナー交換

本日のニコニコ: ☆前原博一 会長: 本日は田中さん、今日は卓話ありがとうございました。また、ビジターで出席いただきました神谷様本当にありがとうございます。西表さん、これからヨロシクお願いします。

☆今西敦之 幹事: 家内誕生月、内祝・静岡 RC 神谷様、令夫人 遠方よりのメークありがとうございます。田中様、本日の卓話よろしくお願致します。西表さん、ようこそおいで下さいました。 ☆南波正幸氏: 西表さん、入会おめでとうございます。

☆前木繁孝氏: 西表晋作さん入会おめでとうございます。

☆黒島剛氏: 西表さん、入会おめでとうございます。又、田中様卓話ありがとうございます。

☆大浜勇人氏: 西表さん、これからよろしくおねがいします。 ☆大田次男氏: 縄文企画代表 田中様、本日の卓話ありがとうございました!

☆東上里和広氏: 西表さん入会おめでとうございます。田中さん、卓話ありがとうございました。

☆新垣精二氏: 西表さん入会おめでとうございます。田中さん卓話ありがとうございました。

☆大島盛幸氏: 田中様 卓話ありがとうございました。今後の活躍を楽しみにしております。

☆新里裕樹氏: 西表さん 入会おめでとうございます。田中さん、卓話ありがとうございます。神谷さん よこそ石垣島へ

☆石川尚吾氏: 田中さん、卓話ありがとうございました。晋作さん、共に活動がんばろう!

☆前原博一・宮城早人・今西敦之: 東京上野ロータリークラブの例会に行つて参りました

◆BOX ¥14,000 (累計 ¥102,000) ◆コイン ¥1,053 (累計 ¥15,288) 合計 ¥117,288



米盛博和氏 7日(木) 上勢頭保氏 9日(土) 松原栄松氏 15日(金) 橋本孝来氏 16日(土)
木下省三氏 17日(日) 松尾和彦氏 20日(水) 黒島剛氏 24日(日) 玉吉秀庸氏 29日(金)

